第　２９　号

協議会だより

令和 ３ 年 ５ 月

当 た り 前 の こ と を

一般社団法人
久喜市学童保育運営協議会

理事長　橋本　久雄

新年度恒例の各学童クラブ訪問を渋谷事務局長, 今年度新たに設けられたエリアマネジャーの３人で行って来ました。どのクラブからも児童の元気な声が聞かれ, うれしく思うと同時にこちらも元気をもらったような気がしました。

昨年の４月から今日に至るまで, コロナ禍の影響で各クラブとも大変な思いを余儀なくされましたが, 支援員及び補助員各位の懸命な努力で大過なく現在に至っています。感染防止のために, ３密を避けるための様々な工夫をしてきました。室内の換気をよくすること。大勢の人が一度にたくさん集まらないこと。1メートル以内に人同士が近寄らないこと。

そして, 一人一人が行うこととして, マスクをする。うがいや手洗いをこまめに徹底して行う。各家庭や職場で換気を定期的に行うでしたね。日ごろ児童の皆さんが丁寧にきめ細やかに水道で手洗いをする姿が印象に残っています。

このように当たり前のことを当たり前にやることが重要だと思います。日常生活の中でも朝の「おはようございます」に始まり,「こんにちは」「ありがとう」と大きな声で言えることがすべてにつながるのではないでしょうか。大きな声はとても重要な要素です。

併せて, 椅子を入れる。靴を揃(そろ)えるなども重要なことです。各企業のトップの方がよく言われる「凡事(ぼんじ)徹底(てってい)」がこのことを言い表していると思います。これらのことを御家庭でも各クラブでも徹底して出来るとよいのですが。各クラブでは今後も，児童の皆さんが当たり前のことが当たり前に出来るよう支援してまいります。

学童クラブで取り組んでいるコロナ対策

①マスク着用
②手洗い・うがい・手指の消毒
③室内のアルコール消毒
④登室時の検温
⑤おやつ、昼食時の『黙食』励行
⑥窓や扉の一部開放とサーキュレーターによる換気
⑦加湿器・空気清浄機の稼動
⑧可能な範囲での３密回避励行
⑨外で体を動かし、ストレス発散
⑩事務局職員のテレワーク実施（緊急事態宣言発令中）

新年度がスタートして、子ども達は少し慣れてきた頃でしょうか。緊張のため気付かなかったストレスも徐々に感じるようになり、疲れが出てくる頃かもしれませんね。

お子さんのことで気になること、心配なことなどありましたらお気軽に支援員にお話ください。大切なこと、役に立つことはクラブ間でも情報を共有するようにしています。

協議会職員一同、風通しのよい学童クラブにしたいと考えております。子ども達、保護者の皆様にとって、安心、安全な居場所となるよう努めてまいりますので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

各クラブ支援員のご挨拶と写真を掲載しました。残念ながら、コロナ禍ということでマスク姿となってしまいましたが、１日も早く、マスクをとり、笑顔をお見せできることを願いながら、日々工夫を凝らし、子どもたちが楽しめるよう考えて保育してまいります。

※ 都合により、写真には写っていない職員もいます。

つばめクラブ
第１・第２　（太田小学校）

第１：５５名、第２：４６名の計１０１名のクラブです。子どもたち一人ひとりがルールを守り、互いに思いやりの気持ちをもってのびのびと過ごしています。外遊びでは小学校の校庭で、学年を問わずドッジボールや竹馬、ボール鬼ごっこなど元気に遊んでいます。

高学年は低学年に優しく接し、とても面倒見が良いです。今年度は春、夏、冬に合同のレクゲームを計画しています。笑顔が絶えない学童です。

第１
佐藤　ふじ子
古川　由佳
北山　裕美
伊熊　真佐子

第２
児矢野　圭子
古関　薫
下谷　京子
隅田　由貴

さくらっこクラブ
第１・第２　（久喜東小学校）

「季節の行事を通して、皆で協力しあえる学童」を目標に、毎日の学童生活の中で、自分の気持ちや考えを伝えることができ、また相手の気持ちも考えられるようになってもらいたいと考えています。

さくらっこクラブは、第１クラブ・第２クラブと分かれていますが、異年齢での交流、そして地域の子ども達との交流もあり、その中でのいろいろな経験をしながら、心身共に成長してもらえたらと願っています。

第１
四十住　美子
寒川　祥望
村田　久恵
加庭　美智子
大友　とも子
佐藤　貴久

第２
蜂屋　まゆみ
牧野　啓太
薄井　佐知子
鈴木　紀子

たんぽぽクラブ　（本町小学校）

齋藤　知美　　桐ヶ谷　加容子
中嶋　光子　　酒井　恵美子
岡野　義子　　佐藤　佳苗

クラブ目標
『クラブのルールを守り、みんなと仲良く過ごしましょう』
　木々に囲まれ、静かで、季節感を感じられる環境にあるたんぽぽクラブは、毎日、子どもたちの優しい笑顔と思いやりにあふれています。
　外遊びの時間は、学年の枠を超え、おにごっこや長なわとび等、誘い合って、のびのび元気に遊んでいます。
　室内では、カードゲーム、シルバニアファミリーでのごっこ遊び、塗り絵等、歌を口ずさみながら遊んだり、穏やかに過ごしています。
　行事の時は、上級生が大活躍！司会進行、盛り上げ役もしてくれます。

あおばっこクラブ　（青葉小学校）

元気で・明るく・笑顔いっぱい　あおばっこ

小森谷　理恵　　吉井　一未
小杉　ミエ子　　渡辺　洋子

　緑に囲まれ、地域の方に見守られ、明るくのびのびと元気な子ども達。
　外遊びが大好きで、広～い校庭では野球、おにごっこ、一輪車等で元気に遊んでいます。
　お部屋では、折り紙、レゴ·ブロック、マンカラが人気です。
　学年に関係なく、誘い合って遊んでいます。しりとりやなぞなぞ、トランプ等の昔からある遊びでも大盛り上がり！楽しい時間を過ごしています。

あおげわくわくクラブ
第１・第２　（青毛小学校）

明るく・楽しく・元気よく

　子どもたちは毎日明るく元気に登室してきてくれます。
　コロナ禍での制限のある生活の中でも、行事や遊びを通して全体での交流を深め、日々の生活の中でも、学年に関係なく関わりが持てるように、子どもたちに寄り添い、見守り、ありのままの子ども達の笑顔や元気な声を大切にし、私達も一緒に楽しく過ごしていきたいと思います。

第１
真田　みな子
福岡　紀子
大出　芳子
佐々木　春美

第２
中島　藍
五十畑　幸弥
関根　佐知子
枡田　睦美

北斗（ほくと）キッズクラブ　（久喜北小学校）

「クラブの目標」
　思いやりの気持ちを持ち、みんなで仲良く過ごしましょう。
　元気にあいさつをしましょう。

　今年度北斗キッズクラブでは、1年生12名を迎え、2年生14名、3年生6名、4年生1名、5年生2名、合計35名でスタートしました。子ども達はクラブのルールを守りながら、学年問わずドミノや折り紙、写し絵、工作、カードゲーム、鬼ごっこなどを・・・。元気な子が多いクラブです。

萩原　久美子　　倉嘉　美穂
内藤　ちづ子　　藤田　智子
納谷　保美

久喜児童クラブ
ゆめ・はな　（久喜小学校）

育てよう　心と身体　明るい笑顔

　新年度がスタートし、１年生の仲間が増えて、約１ヶ月が過ぎました。校庭で遊ぶことが大好きな子ども達。ドッジボールや一輪車、鬼ごっこetc…。学年を超えた交流が活発なクラブですが、中でもドッジボールでは、１年生も「入れて～」と積極的に仲間に入り遊んでいます。
　室内では、学童のルールや生活の流れを１年生に教えるなど、協力し合う場面が見られます。
　とても元気な久喜児童クラブの子ども達。そろそろ疲れが出てくる頃なのですが、毎日パワー全開で遊んでいます。

ゆめ
坂村　洋子
中山　麻里
大山　雪子
服部　幸子
福島　美智子

はな
関根　舞
松本　亜美
和賀　寿美子
小林　文枝
円田　直美

江面（えづら）児童クラブ　（江面小学校）

　クラブ目標は、「学童のルールを守り、思いやりの心を持って、お友達と過ごしましょう」です。
　2月に新しいお部屋になり、新年度を迎えることが出来ました。
　男子児童27名、女子児童9名の元気いっぱいのクラブです。いろいろな事に興味を持って、みんなで協力し、行事なども積極的に参加しています。

吉田　あや　　青木　恵子
梅村　亜矢子　　野口　陽子

きよく
清久もみじクラブ　（清久小学校）

　緑豊かな環境の中で、子ども達は毎日和気あいあいと過ごしています。異学年同士の交流が盛んで、ドッジボールや鬼ごっこ等の集団遊びで盛り上がっています。季節の行事やイベントを通して、みんなで一緒に楽しく過ごせるように工夫し、見守っていきたいと思います。

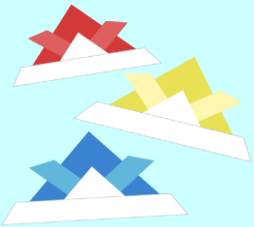
矢澤　千恵子　　新田　美穂子
蓬田　京子　　樋渡　由起子
多田　悠一

しょうぶひがし
菖蒲東学童クラブ　（菖蒲東小学校）

福井　眞理子　　山内　佳子
齋藤　通代　　荻野　裕子
島田　知明　　関口　来夢

「子どもの気持ちに寄り添う保育」を目標に「笑顔あふれるクラブ」をめざしています。
　「クラブのお約束」のもと、広い校庭・明るい室内にて「今、やりたいことをやろう」自分達で思い思いの遊びを行っています。
　その、遊び仲間は、同学年のお友達、学年を超えたお友達同士です。その姿は、お互い励まし支え合い、ライバルになり、時にはケンカになるなど様々ですが、みんなのびのびと過ごしています。

おばやし・かやま
小林・栢間学童クラブ　（小林小学校・栢間小学校）



　小林小学校と栢間小学校の２校の子ども達が学校や学年の枠を越えて仲良く過ごしています。
　緑が多く広々とした校庭で子どもたちは思い思いの遊びを楽しんでいます。
　また、地域の方との交流を通していろいろな知識を学んだり体験したりする場も設けています。

田中　千春　藤村　君代
高澤　文江　栁葉　明美

菖蒲学童クラブ（菖蒲小学校）

しょうぶ

たのしいまいにちをすごそうね

栗原　久仁子　　松谷　万樹子
中　智子　　吉田　洋子

個性豊かな子ども達一人一人にじっくりと向き合うことができるアットホームな環境です。基本的な生活習慣を身につけることができるよう支援するとともに、みんなが楽しく通える学童を目指しています。

また、季節を感じる作品作りやお話し会などの行事を通して、友達を思いやる心の豊かな人、感受性が育っていくよう見守っていきます。

三箇学童クラブ（三箇小学校）

さんが

岡田　直美　　村井　香絵
井上　江実子　奥村　文子

緑豊かな環境の中、個性豊かな子ども達は、元気いっぱい遊び、大騒ぎ!!の毎日です。

季節ごとに趣向を凝らした行事を取り入れ、みんなで一緒に楽しい時間が過ごせるよう見守っていきます。

鷲宮学童クラブ（鷲宮小学校）

わしのみや

外で遊ぶのが大好きな元気な子どもたちでいっぱいです。

ドッジボールや一輪車、鬼ごっこなど走りまわって遊んでいます。

季節の行事やイベントでは、子どもたちが出し物の企画、進行を頑張ってくれて盛り上がります。

これからも、いろいろな意見を出してもらい、みんなが楽しく過ごせるような運営を心がけていきます。

佐藤　賀子　青柳　華菜絵
野原　敦子　飯高　弘子
中澤　良枝　塩野　美奈子

ひがしわしのみや
東鷲宮学童クラブ　（東鷲宮小学校）
さくら・こすもす

楽しく　協力して　友達を増やそう

1年生35名、2年生34名、3年生30名4年生23名、5年生16名、6年生6名の計144名でスタートしました。

「楽しく　協力して　友達をたくさん増やす」を目標に、誕生会や季節の行事等を通じて異学年交流をはかり、子ども達の思いを大切に受けとめながら成長を応援したいと思います。

さくら
松本　恵
三上　恵梨
齋藤　寛子
野田　由美
鳥塚　かおる
清川　宏子

こすもす
酒井　有加子
鈴木　真紀
伊藤　初姫
茂利　由美子
遊馬　優子

わしのみやちゅうおう
鷲宮中央学童クラブ
第１（ひまわり）　（鷲宮子育て支援センター隣）
第２（あさがお）　（砂原小学校敷地内）

今年度から、鷲宮中央学童は「ひまわり」「あさがお」の２クラブになりました。

「ひまわり」では、45人の2.3.5年生が生活しています。子育て支援センターの隣なので、外遊びをしている先には、小さな可愛い子ども達とお母さんの姿が見える穏やかな環境です。色々な遊びを通して、異年齢の子ども達が繋がっていく事を目指します。

「あさがお」では、1.4年生の子どもたちを見守っています。新設された「あさがお」は砂原小学校の玄関に近く、日々児童達の笑い声や歌声が聞こえてくる賑やかで楽しいところです。

ひまわり
池戸　清美
熊谷　菜奈
齊田　保彦
見留　美智子

あさがお
安藤　春美
加藤　光男
倉石　恭子
山口　真衣

うえうち
上内学童クラブ　（上内小学校）

児童数は14名と少ないクラブですが、高学年の児童は低学年の児童ともよく遊んでくれるので、とてもよくまとまっています。

ほとんどケンカもなく、本当の兄弟姉妹のように仲が良いです。異学年の交流がとてもよく出来ていると思います。

今年も子ども達が中心になって、読み聞かせやお誕生日会等、様々な行事の司会や企画を自発的に楽しんでできるように見守っていきます。

松田　浩子
奥澤　知
古屋　恭子

桜田小学校学童クラブ　　（桜田小学校）
にじ・えがお・ほし・げんき

「一人一人の個性を大切に・心から挨拶が言えるように・手と手をたずさえて、毎日笑顔で過ごせる」学童クラブを目指しています！

桜田小学校学童クラブは2階建ての施設で、「にじ・えがお・ほし・げんき」の4クラスがあります。今年度は200人以上の子ども達が毎日元気に登室しています。学年を超えたたくさんの友達の輪が広がっています。

にじ

伊藤　才容
青木　利幸
島村　治美
佐藤　延枝
大林　泰（ボランティア）

えがお

根岸　美幸
安藤　貴洋
小川　由紀子
草野　真由美
西木　富美貴
土田　瑞江

ほし

長江　茉莉子
恒松　真紀子
田沼　志乃
塚越　恵美
金子　和子

げんき

佐々木　恵美子
高松　幸江
橋谷　かおり
竹本　充留
水野　律子

子どもにとって居心地のよい場所を。ほっとする場所を！
(＊˘◡˘＊)ว

エリアマネジャー

齋藤　晴美　（写真 右）
担当地区
たんぽぽ、あおばっこ、北斗キッズ、鷲宮、東鷲宮、鷲宮中央、桜田、上内

谷口　信子　（写真　左）
担当地区
つばめ、さくらっこ、あおげわくわく、久喜、江面、清久もみじ
菖蒲東、小林・栢間、菖蒲、三箇

○　学童クラブへの「苦情受付」について

放課後児童クラブ協議会事務局では,苦情受付担当者・苦情処理責任者を置いて,利用者の皆様からのご意見,ご要望,ご不満等（以下「苦情等」）について随時受け付けております。また,「学童に行きたがらない」「いじめを受けているようだ」等のご相談にも対応しています。

＜対応の流れ＞

１　利用者様からの苦情等について,電話・面談等で随時受付しています。

２　報告書を作成し,協議会事務局・当該学童クラブで情報を共有します。

３　苦情処理責任者（事務局長）は,苦情の内容を確認し,原因の調査・分析を行い,解決策を検討し,当該クラブ又は苦情受付担当者に指導を行います。

４　継続して対応する必要がある場合は,学校や市役所,関係機関等と連携して苦情解決のための適切な対応を行います。

５　苦情処理責任者（事務局長）は,解決した苦情等について,必要に応じて職員会議等で情報を共有し,職員の対応能力の向上に努めます。

６　対応した苦情及びその内容について,必要に応じて協議会のホームページへの掲載を行うなど,利用者への苦情対応の公表に努めます。

以上が,基本的な流れとなりますが,何かございましたらお気軽にご相談ください。

（協議会事務局☎24-3922　又は各クラブまで）

○　児童虐待への対応について

各放課後児童クラブでは,協議会独自の「児童虐待発見時等行動マニュアル」に基づき「児童虐待」の早期発見に努めています。

虐待が疑わしい子どものサインとしては,

・身体に不自然な外傷がある（身体的虐待）

・衣類が季節に適していない,衣類や下着が不潔で匂う（ネグレクト）

・「家に帰りたくない」という（心理的虐待）など,様々な例があります。

こうした,児童虐待の疑いを発見した職員は,事務局へ報告するとともに,児童相談所に通報することになっています。

※　児童虐待の防止等に関する法律第5条では,放課後児童支援員など「児童の福祉に職務上関係のある者は,児童虐待を発見しやすい立場にあることを自覚し,児童虐待の早期発見に努めなければならない」とされ,更に同法第6条では「児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者は,速やかに,これを市町村,都道府県の設置する福祉事務所若しくは児童相談所に通告しなければならない」と定めています。

○　災害時の対応について

協議会及び各放課後児童クラブでは,毎年度,風水害・地震・火災を一体的にまとめた「非常災害対策計画」を策定し,災害時に備えています。計画では,各クラブが設置されている立地の条件（ハザードマップによる浸水の可能性,地震による揺れの度合・液状化の可能性）を加味して,非常災害時における円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的としています。

避難場所については,風水害と地震とでは異なる場合も想定されることから,第1避難所のほかに「予備避難所」も指定し,避難経路や距離等も定めていますが,協議会では,「地震発生時」「風水害発生時」「火災発生時」とそれぞれの「行動マニュアル」も定め,実践的に対応できるようにしています。

また,各クラブでは「避難訓練」と「防犯訓練」をそれぞれ年2回ずつ実施しており,この内避難訓練では消防署の立ち合い・指導もお願いしています。

○　避難を開始する時期,判断基準

協議会が運営する放課後児童クラブでの風水害等発生時の避難の判断基準は,市から「避難準備・高齢者等避難開始」が発令されたときとなります。

避難指示（緊急）
避難勧告
避難準備・高齢者等避難開始

① 避難に際しては避難前後の人数確認を行います。
② 負傷者の確認と応急処置を行います。
③ 児童の不安に対応します。
④ 負傷者がいた場合,関係機関へ連絡し支援を要請すると共に保護者に連絡します。
⑤ 保護者への引き渡しまで児童の安全を確保します。

編集後記

子ども達のにぎやかな声と共に、新年度を迎えられたことに心より感謝申し上げます。

子ども達は学校でワクワクする気持ちもあり、でもやっぱり緊張感の中で頑張っているのではないでしょうか。クラブはほっとして、リラックスできる場所でありたいと思っています。

今年度も,子ども達の日々成長する様子をお伝えしていきます。ホームページで,様々な情報を発信してまいりますのでお時間がある時には,ぜひチェックしてみてください。

久喜っ子の安全基地

発行 / 一般社団法人
久喜市学童保育運営協議会

〒346-0013
久喜市青葉1-2-2　地域交流センター内
TEL　0480－24－3922
FAX　0480－24－3924

メール　:kukigakudou@feel.ocn.ne.jp
ホームページ:http://kukigakudou.jp/